

平成 29 年度兵庫県子育て支援員研修 地域保育コース＜地域型保育＞

募

集

要

項

このコースは、

- 小規模保育事業の保育従事者、家庭的保育補助者
- 家庭的保育事業の家庭的保育補助者
- 事業所内保育事業の保育従事者
- 企業主導型保育事業の保育士以外の保育従事者

として従事することを希望される方のための研修です。

申込受付期間

第 1 期：平成 29 年 6 月 19 日（月）～7 月 3 日（月）

第 2 期：平成 29 年 8 月 28 日（月）～9 月 11 日（月）

《市町窓口必着》

本研修についてのお問合せ先

○研修の申込み、基本研修及び専門研修Ⅰに関すること

兵庫県社会福祉協議会社会福祉研修所 子育て支援員研修担当

電話：078-367-3001 平日 8 時 45 分～17 時 30 分

○研修制度、専門研修Ⅱ及び修了証書に関すること

兵庫県健康福祉部こども政策課 電話 078-362-4286 平日 8 時 45 分～17 時 30 分

1. 目的

地域型保育（小規模保育事業、家庭的保育事業、事業所内保育事業等）に従事することを希望する方に対し、必要な知識や技能等を修得してもらい、「子育て支援員」として養成することを目的とします。

※「子育て支援員※」とは、本研修を修了することにより、子育て支援分野で働く際に必要な知識や技能を修得したと認められる方のことです（※国家資格ではありません）。

2. 対象者

本コースは、以下の条件を満たす方を対象としています。

- (1) 平成 29 年度兵庫県子育て支援員研修（以下「本研修」という）に参加する市町（以下「参加市町」という）に在住又は在勤（(2) 記載の事業に限る）の方
 - (2) 地域において保育や子育て支援等の仕事に関心を持ち、次のアからキの業務に従事することを希望する方
 - ア 小規模保育事業B型の保育従事者
 - イ 小規模保育事業C型の家庭的保育補助者
 - ウ 家庭的保育事業の家庭的保育補助者
 - エ 事業所内保育事業の保育従事者
 - オ 企業主導型保育事業の保育士以外の保育従事者
 - カ 地域保育コース（地域型保育）修了者の配置が認められる事業（一時預かり事業、ファミリー・サポート・センター事業、病児・病後児保育事業等）の従事者
 - キ 「保育所等における保育士配置特例」により、地域保育コース（地域型保育）修了者として朝夕の時間帯、長時間開所に配置される従事者
- ※ 現在勤務している方で、勤務地が参加市町内でない場合及び現在勤務していない方で住所地が参加市町内でない場合は受講対象外となります。

3. 実施主体

兵庫県

※本研修のうち、「基本研修」及び「専門研修Ⅰ」は社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会（以下「県社協」という）が兵庫県より委託を受けて実施します。また、専門研修Ⅱは、県社協以外の企業・団体の中から兵庫県が別途委託する事業者が実施します。

4. 研修内容

「別表1 子育て支援員研修カリキュラム【地域保育コース〈地域型保育〉】」のとおり

5. 日程及び会場

「別表2 子育て支援員研修日程表【地域保育コース〈地域型保育〉】」のとおり

6. 募集定員

Aコース 100名、Bコース 100名（計 200名）

※申込多数の場合は受講できない場合もありますので、ご了承ください。

7. 受講料

無料。ただし、研修に要する交通費、昼食費及び購入が必要なテキスト代（別途案内）は自己負担。

8. 研修の受講免除

（１）「基本研修」受講免除

ア 次の①から③に掲げる各資格を持っている方は、「基本研修」の免除が可能となるので、申込書に免除の希望の有無を記入してください。あわせて次の書類の写し（A4サイズでコピーしてください）を申込書に添付してください（氏名が変わっている方は戸籍抄本も同封してください）。

- ① 保育士・・・保育士証の写し（保育士（保母）資格証明書、指定保育士養成施設校卒業証明書、保育士養成課程修了証明書、保育士試験合格通知書は不可）
- ② 社会福祉士・・・社会福祉士登録証の写し
- ③ 幼稚園教諭、看護師又は保健師の資格を持ち、保育所、幼稚園、認定こども園、地域子育て支援拠点、放課後児童クラブ、家庭的保育、小規模保育、事業所内保育で日々子どもと関わる業務に携わる者・・・資格の証明（写し）及び在職証明書（実務経験１年以上）

（２）一部科目免除

他の都道府県や市町村で実施をしている子育て支援員研修又は兵庫県子育て支援員研修において「基本研修」又は「専門研修」の一部科目を修了した方は、修了した科目について受講の免除が可能となります。免除を希望される場合は、受講申込書の一部科目の免除欄の有に○を入れ、「一部科目修了証書」の写しを添付してください。

9. 申込方法

参加市町を通じてのお申込みとなります。

- （１）現在勤務していない方は、住所地の参加市町を通じてお申込みください。
- （２）現在勤務している方は、勤務地の参加市町を通じてお申込みください。
- （３）受講希望者は、受講申込書に必要事項を記入してください。
- （４）本人確認書類として運転免許証又は健康保険証の写しをA4サイズの用紙にコピーして、同封してください（健康保険証は、氏名、生年月日、住所が記載されている部分をすべてコピーしてください。）。
- （５）８の「研修の受講免除」に必要な資格証や修了証書等の写しを添付する必要がある場合は、A4サイズの用紙にコピーしてください。
- （６）受講申込書並びに（４）及び（５）の資料は、封筒に入れて、参加市町担当課窓口へ直接提出されるか、【簡易書留】での郵送により提出してください。
- （７）専門研修Ⅱの日程は未定（９月、１０月、１２月の３コース開催（３日間）予定）のため、後日改めて希望コースの申込みをしていただきます。

受講申込書及び市町担当窓口は、下記 URL により社会福祉研修所のホームページからダウンロードできます。<http://www.hyogo-f-kensyu.jp/>

※各市町の提出先がわからない場合は次の問合せ先におたずねください。

兵庫県こども政策課子育て支援員研修担当 電話 078-362-4186

10. 申込み受付期間

- (1) 第1期：平成29年6月19日（月）～平成29年7月3日（月）《各参加市町必着》
 - (2) 第2期：平成29年8月28日（月）～平成29年9月11日（月）《各参加市町必着》
- ※第1期で募集定員が満たされた場合は、第2期の申込み受付は行いません。

11. 受講決定通知

- (1) 第1期申込分：各申込者宛てに7月中旬頃に受講の可否を通知します。
- (2) 第2期申込分：各申込者宛てに10月上旬頃に受講の可否を通知します。

12. 修了証書の交付

専門研修のすべての科目を修了した方に対し、兵庫県知事から「子育て支援員研修修了証書」が交付されます。

13. 個人情報の取扱い

受講申込書又は添付書類に記載された個人情報については、本事業の実施に必要な範囲で兵庫県及び参加各市町、本会以外の研修受託事業者に提供する場合があるほかは、適正な管理を行い、本事業以外の目的に利用することはありません。なお、申込み時に提出された書類（申込書、本人確認書類・資格証の写し）は返却いたしません。

14. 注意事項

- (1) 受講申込書の記載内容について、社会福祉研修所（電話番号：078-367-3001）から問合せの連絡をする場合があります。
- (2) 受講申込書の記入内容が事実と異なる場合、受講決定及び修了認定が取消となることがあります。
- (3) 本研修は、修了後、雇用先を紹介又は保障するものではありません。

15. 本研修についてのお問合せ先

- 研修の申込み、基本研修及び専門研修Ⅰに関すること
兵庫県社会福祉協議会社会福祉研修所 子育て支援員研修担当
電話：078-367-3001 平日8時45分～17時30分
- 研修制度、市町担当部署及び専門研修Ⅱに関すること
兵庫県健康福祉部こども政策課 電話078-362-4186 平日8時45分～17時30分

別表 1 子育て支援員研修カリキュラム【地域保育コース〈地域型保育〉】

○基本研修

	研修科目	時間	内容
①	子ども・子育て家庭の現状	講義 60分	①子どもの育つ社会・環境 ②子育て家庭の変容 ③子どもの貧困及び子どもの非行についての理解
②	子ども家庭福祉	講義 60分	①子ども・子育て支援新制度の概要 ②児童家庭福祉施策等の理解 ③児童家庭福祉に係る資源の理解
③	子どもの発達	講義 60分	①発達への理解 ②胎児期から青年期までの発達 ③発達への援助 ④子どもの遊び
④	保育の原理	講義 60分	①子どもという存在の理解 ②情緒の安定・生命の保持 ③健康の保持と安全管理
⑤	対人援助の価値と倫理	講義 60分	①利用者の尊厳の遵守と利用者主体 ②子どもの最善の利益 ③守秘義務・個人情報の保護と苦情解決の仕組み ④保護者・職場内・関係機関・地域の人々との連携・協力 ⑤子育て支援員の役割
⑥	児童虐待と社会的養護	講義 60分	①児童虐待と影響 ②虐待の発見と通告 ③虐待を受けた子どもに見られる行動 ④子どもの権利を守る関わり ⑤社会的養護の現状
⑦	子どもの障害	講義 60分	①障害の特性についての理解 ②障害の特性に応じた関わり方・専門機関との連携 ③障害児支援等の理解
⑧	総合演習	演習 60分	①子ども・子育て家庭の現状の考察・検討 ②子ども・子育て家庭への支援と役割の考察・検討 ③特別な支援を必要とする家庭の考察・検討 ④子育て支援員に求められる資質の考察・検討 ⑤専門研修の選択など今後の研修に向けての考察・検討

○専門研修 I

	研修科目	時間数	内容
①	乳幼児の生活と遊び	講義 60分	①子どもの発達と生活 ②子どもの遊びと環境 ③人との関係と保育のねらい・内容 ④子どもの一日の生活の流れと役割
②	乳幼児の発達と心理	講義 90分	①発達とは ②発達時期の区分と特徴 ③ことばとコミュニケーション ④自分と他者 ⑤手のはたらきと探索 ⑥移動する力 ⑦こころと行動の発達を支える保育者の役割
③	乳幼児の食事と栄養	講義 60分	①離乳の進め方に関する最近の動向 ②栄養バランスを考えた幼児期の食事作りのポイント ③食物アレルギー ④保育者がおさえる食育のポイント
④	小児保健Ⅰ	講義 60分	①乳幼児の健康観察のポイント ②発育と発達について ③衛生管理・消毒について ④薬の預かりについて
⑤	小児保健Ⅱ	講義 60分	①子どもに多い症例とその対応 ②子どもに多い病気（SIDS等を含む）とその対応 ③事故予防と対応
⑥	心肺蘇生法	実技 120分	①心肺蘇生法、AED、異物除去法等
⑦	地域保育の環境整備	講義 60分	①保育環境を整える前に ②保育に必要な環境とは ③環境のチェックポイント
⑧	安全の確保とリスクマネジメント	講義 60分	①子どもの事故 ②子どもの事故の予防保育上の留意点 ③リスクマネジメントと賠償責任
⑨	保育者の職業倫理と配慮事項	講義・演習 90分	①保育者の職業倫理 ②保育者の自己管理 ③地域等との関係 ④保育所や様々な保育関係者との関係 ⑤行政との関係 ⑥地域型保育の保育者の役割の検討
⑩	特別に配慮を要する子どもへの対応（0歳～2歳児）	講義 90分	①気になる行動 ②気になる行動をする子どもの行動特徴 ③気になる行動への対応の考え方 ④気になる行動の原因とその対応 ⑤保育者の役割 ⑥遊びを通して、子どもの発達を促す方法
⑪	グループ討議	演習 90分	①討議の目的 ②討議の原則 ③討議の効果 ④討議のすすめ方 ⑤グループ討議（演習）
⑫	質の向上研修	講義 150分	保育者に求められる資質・能力とは

○専門研修Ⅱ

	研修科目	時間数	内容
①	地域型保育の概要	講義 60分	①地域型保育の事業概要 ②地域型保育の特徴 ③地域型保育のリスクを回避するための課題
②	地域型保育の保育内容	講義・演習 120分	①地域型保育における保育内容 ②地域型保育の1日の流れ ③異年齢保育 ④新しく子どもを受け入れる際の留意点 ⑤地域の社会資源の活用 ⑥保育の計画と記録 ⑦保育の体制
③	地域型保育の運営	講義 60分	①設備及び運営の基準の遵守 ②情報提供 ③受託までの流れ ④地域型保育の運営上必要な記録と報告
④	地域型保育における保護者への対応	講義・演習 90分	①保護者との関わりと対応 ②保護者への対応の基本 ③子育て支援における保護者への相談・助言の原則 ④保護者への対応～事例を通して考える～
⑤	見学実習オリエンテーション	演習 30分～60分	①見学実習の目的 ②見学実習のポイントと配慮事項
⑥	保育の実際について(仮題)	講義・演習 1日	保育の記録・計画、受付等の書類や環境構成、保護者対応の実際等について学ぶ(予定)
	見学実習	実習 1日	保育の実際の流れを見る

別表2 子育て支援員研修日程表【地域保育コース（地域型保育）】

○基本研修

Aコース

日数	開催月日	時間	会場
1日目	7月29日(土)	10時50分～16時20分	兵庫県学校厚生会館2階大ホール (神戸市中央区北長狭通4-3-13)
2日目	8月4日(金)		

○Bコース

日数	開催月日	時間	会場
1日目	10月20日(金)	10時50分～16時20分	兵庫県社会福祉研修所 (神戸市中央区中山手通6-1-30)
2日目	10月21日(土)		

○専門研修Ⅰ

Aコース

	開催月日	時間	会場
1日目	8月31日(木)	9時40分～16時	武庫川女子大学学校教育館 (西宮市池開町6-46)
2日目	9月4日(月)	9時30分～17時35分	兵庫県学校厚生会館2階大ホール (神戸市中央区北長狭通4-3-13)
3日目	9月5日(火)	10時～16時15分	武庫川女子大学学校教育館 (西宮市池開町6-46)

Bコース

	開催月日	時間	会場
1日目	11月4日(土)	9時30分～17時35分	兵庫県学校厚生会館2階大ホール (神戸市中央区北長狭通4-3-13)
2日目	12月2日(土)	13時～18時	武庫川女子大学学校教育館 (西宮市池開町6-46)
3日目	12月9日(土)	12時30分～18時30分	

○専門研修Ⅱ

9月、10月、12月に各1コース(各3日間)、計3コース開催。

具体的な日時、研修会場は後日連絡。(受講生が3コースから希望のコースを選択)

平成 29 年度兵庫県子育て支援員研修受講申込書
【地域保育コース〈地域型保育〉】

平成 年 月 日

兵庫県社会福祉協議会
 社会福祉研修所長 様

申込者住所 _____
 氏名 _____ 印

(記名押印願います)

私は、標記の研修について、次のとおり申し込みます。また、下記※1に定められた個人情報取扱いに同意します。

フリガナ				証明写真 (上半身) 写真の裏に氏名を記入し、 全面のり付けしてください。 (6か月以内に撮影したものに限る)
氏 名				
生年月日	昭和・平成 年 月 日	性別	男・女	
電話番号	(日中、連絡のつく電話番号を記入してください)			
住 所	〒 ー			
基本研修 希望する番号に○を入れてください	1 Aコースを受講 2 Bコースを受講 3 基本研修免除希望 ※3をご覧ください			
専門研修 希望するコースの番号に○を入れてください	1 Aコースを受講 2 Bコースを受講			
一部科目の免除 該当する番号に○を入れてください	1 有 2 無			
免許資格等について お持ちの資格の番号に○を入れてください	1 保育士 2 社会福祉士 3 幼稚園教諭 4 看護師 5 保健師			
※ <u>就業している方のみ</u> 就業している事業所名 所在地	事業種別 1 家庭的保育事業、2 小規模保育事業 3 事業所内保育事業、4 企業主導型保育事業 5 一時預かり事業 6 ファミリーサポートセンター事業、 7 病児・病後児保育事業 8 その他〔 事業〕			

※1 受講申込書及びこれに添付された書類に記載された個人情報については、本事業に必要な範囲に限り、兵庫県及び県内各市町に提供する場合があるほかは、社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会個人情報保護規程に基づき、適正な管理を行い、本事業以外の目的に利用することはありません。

※2 本人確認書類として運転免許証、健康保険証の写し(A4 サイズの用紙にコピー)を必ず同封してください。

※3 基本研修免除希望者は募集ちらしに記載された必要書類を必ず同封してください。

※4 一部科目免除希望者は「一部科目修了証書」の写しを添付してください。

※受講申込書は社会福祉研修所ホームページからもダウンロードできます。

(URL) <http://www.hyogo-f-kensyu.jp/>

在職証明書

(幼稚園教諭・看護師・保健師用)

平成 年 月 日

兵庫県社会福祉協議会
社会福祉研修所長 様

所在地
名 称

代表者職・氏名



(担当者名
連絡先電話番号)

下記の者は以下のとおり日々子どもと関わる業務に携わる者であることを証明します。

記

1 氏名及び生年月日

(1) 氏名

(2) 生年月日 年 月 日

2 事業所名及び所在地

(1) 事業所所在地

(2) 事業所名

3 施設の種類(該当欄にレ点を入れてください)

☐ 保育所、☐ 幼稚園、☐ 認定こども園 ☐ 放課後児童クラブ ☐ 地域子育て支援拠点
☐ 家庭的保育事業 ☐ 小規模保育事業 ☐ 事業所内保育事業

4 勤務者の業務内容及び就業期間

(1) 業務内容

(2) 就業期間(実務経験1年以上)

平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日

※在職証明書は社会福祉研修所ホームページからもダウンロードできます。

(URL) <http://www.hyogo-f-kensyu.jp/>